



1メートル超のイトワが悠々と泳ぐ大水槽は、どこまでも広く感じる水塊となっている。

北海道北見市

おんねゆ温泉・山の水族館

北の大地の水族館

水産度	★★★★★
ショー	-----
施設度	-----
海水生物	-----
淡水生物	★★★★★



滝壺から上を眺めれば、泡立つ激流に美しいオショロコマの群が翻弄されつつも元気に泳ぐ。抱きかかれない水塊だ。



アマゾンの巨魚たちはどれも巨大で美しい。



美しいアジアアロワナ。



アフリカの魚たち。

PICK UP 世界初！ 冬に凍る四季の水槽



冬こそ、この水族館の醍醐味。川に氷が張る非日常を水族館で直接見ることが出来る。

よって真っ白な泡が巻き起こる激流に、北の大地の美しい魚オショ

秘密の温泉水で育つ巨大魚

北見市温根湯、大雪山にほど近い北の大地に、淡水水族館としては最高の「水塊」が誕生した。かつて留辺蘂町温根湯にあった山の水族館が、北の大地の水族館として生まれ変わったのだ。

この水族館、淡水水族館としてはかなり大型の規模なのだが、超ピンボー計画であったことでも知られている。総工費3億5千万円だから、中規模水族館の二十分の一という超低価格。それでも淡水水族館としては日本最高の水塊を誇っているのは、水塊にこだわる筆者がボランテアでプロデュースをしたからである。(自慢です)



可憐なオショロコマたち。オショロコマは北海道にだけいるイワナの仲間。



他の水族館では見られない急流に、イワナの鋭腕が輝く。



北海道にいるニホンザリガニ。

館内の見所は多い。他の水族館では考えられない程に巨大で美しく育った天然のイトワが20尾も群を成す湖の大水槽。1メートル超もゴロゴロいるから、釣りキチ三平でなくても見たくなるだろう。

淡水熱帯魚も巨大だ。巨大なだけなく、どの巨魚にも目だった傷がなくスベスベと輝いて、飼育魚と思えないほど美しい。

これら巨大魚の秘密は、温根湯の豊富な地下水と良質の温泉水による。なんとここは魔法の温泉水を持った水族館なのだ。

世界初の凍る水槽

滝壺を下から眺める半トンネル水槽は、日本初の水槽だ。瀑布に

ロコマたちが翻弄されながらも泳ぐ。躍動感あふれる水塊に誰もが感嘆する。

そしてさらに……。温根湯は冬になるとマイナス20度を下回る道内でも特別に寒い地域なのだが、その寒さを利用したのが世界初の、冬には川の流れが凍る「四季の水槽」だ。分厚い氷の下にじっと耐える溪流の魚たちを見たいなら、ここには冬に訪れるに限る。

もちろん冬以外の季節にも、今までの水族館にはなかった、白波が立つほどの急流が水槽内に再現され、躍動感あふれる水塊を楽しむことができる。

TEL 0157-45-2223
住所 北海道北見市留辺蘂町松山1-4
URL <http://onneyu-aq.com/>
開館時間 9時～17時(4月～10月)
10時～16時(11月～3月)
休館日 冬期は月、第1、3火曜日、年末年始
入館料 大人670円、中学生440円
小学生300円
交通 JR留辺蘂駅から温根湯行きバス約20分。終点下車徒歩15分。車＝旭川市、北見市から国道39号線で約1時間50分
駐車場 あり(無料)